

シリーズ累計20万部の「捨て方」コミックエッセイがドラマ化!! 2016年2月6日（土）よりNHK BSプレミアムにて放送予定!!

株式会社KADOKAWA（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松原眞樹）は、シリーズ累計20万部のコミックエッセイ『わたしのうちには、なんにもない。「物を捨てたい病」を発症し、今現在に至ります』が2016年2月6日よりNHK BSプレミアムにてドラマ化されることを発表いたします。ぜひご掲載のほどよろしくお願いいたします。

「わたしのうちにはなんにもない。」は、まるでモデルルームのように「なんにもない」生活をする著者の生活を描いた痛快コミックエッセイです。かつては“汚部屋”の住人であった著者が極度の「捨てたい病」に至ったことの顛末や、「なんにもない」生活での家族との長い葛藤（戦い!）、そして著者オススメの「捨て方術」を紹介します。

累計20万部突破した本シリーズが、2016年2月6日より**ドラマ化**することが決定いたしました。ドラマでは、夏帆さんが“捨て変態”こと原作者であるまい役を演じます。ぜひドラマ放送に合わせて、原作のコミックエッセイも一緒にお楽しみください。

ドラマ情報



【内容】

ゆるり まい（夏帆）は、山ほどあった本も、思い出のつまった品々も、家具も食器も、服もタオルも、生活に必要な最小限度のモノ以外は処分してしまいます。リモコンや小物はすべて棚の中。がらんと広い何にもない部屋を訪れた友人は驚愕し、まいをこう呼びます。「捨て変態」と。捨てることの気持ちよさに目覚め、「捨て」の道を極めることに。しかし、「捨て」の道はいばら道。なんでも「もったいない」と捨てたがらない母（朝加真由美）や祖母（江波杏子）との確執。捨てる一方で物欲は強い自分との闘い。心のよりどころは仏様のように心の広い夫・つとむくん（近藤公園）。東日本大震災、そして家族との別れを経て、まいは、モノと暮らしを見つめ直していきます。

NHK BSプレミアムにて
平成28年2月6日（土）より
毎週土曜日 午後10:30～
（29分）・全6回

【キャスト】

まい役：夏帆
夫 役：近藤公園
祖母役：江波杏子
母親役：朝加真由美

【演出】 【制作著作】
有働佳史 NHK

【脚本】 【制作】
新井友香 NHKエンタープライズ

【制作協力】
□ポット

【第1巻より】



徹底的な「なんにもない」家に友人も絶句!! 果ては体調不良になる人も!?

【既刊4巻 好評発売中】 各定価：1000円+税 発行：株式会社KADOKAWA



わたしのうちには、なんにもない。
「物を捨てたい病」を発症し、今現在に至ります



わたしのうちには、なんにもない。2
なくても暮していけるんです



わたしのうちには、なんにもない。3
モノとの上手なつき合いかた



わたしのうちには、なんにもない。4
はじめての遺品整理。さすがのわたしも辛かった…